

名古屋大学≪工学研究科・准教授または講師≫公募要領

1	募集件名	准教授または講師の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所属	名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻水工学講座	
4	募集内容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ・河川工学，水工水理学に関する学問的基礎を持ち，河川の治水や環境保全・創出に資する研究，技術開発に取り組める人材を求める．将来的には，河川を軸とした総合的な流域管理への展開や，我が国だけでなくアジア・アフリカ等の発展途上国の減災・防災，環境保全分野への貢献も視野に入れた研究を行うことが期待される．	
		（変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 准教授または講師・1名 [着任時期] 令和7年10月1日以降のできるだけ早い時期（相談に応じます）	
5	募集研究分野	大分類	土木工学
		小分類	河川工学，水工水理学，環境水理学
6	勤務形態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士あるいは Ph.D.の学位を持つもの ・土木工学分野の学部担当および大学院担当ができるもの（担当予定科目：開水路水理学，水理学実験（以上，学部），水圏力学特論（大学院）など） ・英語と日本語による講義および学部・大学院学生の指導ができるもの ・専門分野において十分な研究業績があるもの	
8	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる． https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする． https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により，1日7時間45分働いたものとみなされる． ・休日：土・日曜日、国民の祝日，年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合，厚生年金，労働者災害補償保険，雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止	
9	応募期間	令和7年3月31日（月）～ 令和7年5月9日（金）必着	

10	応募・選考 結果通知 連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 履歴書 <ul style="list-style-type: none"> ・顔写真，学歴，職歴，E-mail アドレス等を記載すること。 ・3か月以上の外国滞在歴があれば記載すること。 ・出産・育児・介護・病気等の理由により過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば，その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより不当な評価を受けることはありません。 2. 研究業績リスト(著書，査読審査付き論文，国際会議論文，その他発表論文，総説・解説・論説等，その他（特許，実務報告書など）に分類すること) 3. 研究業績の要約(1000～2000 字程度。(2)の主な業績と対応させること) 4. 主要論文の別刷り(3 編程度) 5. 研究資金獲得実績(科研費など競争的外部資金，産学官研究資金など。研究代表者・分担者の別，分担者の場合は配分された研究経費が分かるように記載すること) 6. 研究と教育に対する抱負(2000 字程度) 7. その他の参考となる資料(学会活動，社会貢献，受賞歴，招待講演歴，博士論文指導実績など) 8. 応募者の業績についてこちらから問い合わせができる研究者 2 名の名前と連絡先(うち 1 名は海外の研究者が望ましい) 9. 類型該当性の自己申告書 (2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い，本学への応募者全員を対象に，「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となる。「類型該当性の自己申告書（下記リンクの様式 1）」を確認の上，該当結果を記入し提出すること。 https://www.aip.nagoya-u.ac.jp/securityexport/overview/folder 10. 上記 1～9 の PDF ファイルを保存した電子媒体（CD-R，USB メモリ等） <p>上記 1～10 の書類を，応募期間内（必着）で郵送にて提出ください。</p> <p>書類提出・問合先 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 戸田祐嗣 Tel : 052-789-5176 E-mail: toda.yuji.v4@f.mail.nagoya-u.ac.jp ※封筒に「教員応募書類在中」と朱書し，書留郵便でお送りください。</p> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類審査後，必要に応じて面接を行う場合があります。 ・面接実施者については，E-mail で連絡を行います。
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋大学は業績（研究業績，教育業績，社会的貢献，人物を含む）の評価において同等と認められた場合には，女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については，本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は，本選考委員会が責任を持って処分し，返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。

- | | | |
|--|--|---|
| | | <ul style="list-style-type: none">・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に積極的に取り組んでいます。詳細は以下の URL をご覧ください。
https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 |
|--|--|---|